

2025 年 10 月 14 日
ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

株式会社栃木銀行様との 「とちぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約締結について

当社グループであるゼブラ電子株式会社（代表取締役社長：小野 有理、本社：栃木県大田原市）は、株式会社栃木銀行様（取締役頭取：仲田 裕之、以下「栃木銀行」）との間で、「とちぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス」（以下、「とちぎん PIF」）による融資契約を締結したことをお知らせいたします。

とちぎん PIF は、事業者の事業活動全般に対して、環境・社会・経済に及ぼす影響（インパクト）を包括的に特定・評価し、プラスの影響（ポジティブインパクト）拡大とマイナスの影響（ネガティブインパクト）抑制に資する具体的な KPI（重要業績評価指標）を設定のうえで、定期的なモニタリングを通じて継続的に支援していくことを目的とした融資です。

この度の栃木銀行様との契約においては、特定したインパクトにかかる目標・KPI を以下に設定し、事業活動を通じて脱炭素の実現に貢献するものとなります。

領域	特定したインパクト	目標・KPI	関連する SDGs
社会 経済 環境	「エネルギー」 「インフラ」 「気候の安定性」	<太陽光発電用パワーコンディショナの生産台数の増加> ・2027 年 3 月期目標 37,162 台 <蓄電ハイブリッドシステムの生産台数の増加> ・2027 年 3 月期目標 32,470 台	  
環境	「廃棄物」	<廃棄物リサイクル率の上昇> ・2027 年 3 月期目標 72.0%	
社会	「健康及び安全性」	<有給休暇取得率の向上> ・2027 年 3 月期目標 80.0%	

今後も当グループは、中長期経営計画【炎のスクラム】で掲げる【車と家を地球環境に資するものづくりでつなぐ】に基づき、公器としてお客様の発展に寄与し社会の豊かさに貢献するべく、世界十ヶ国十四工場二十六拠点総ての耀き疾走する傍楽仲間達みんなで、社長ものづくり方針【現場、現場、現場 相手の立場に立つ、本当に立つ】を徹底、全身全霊連打連撃連戦猛進して参ります。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社 社長室 広報戦略推進部

TEL: 06-6302-8211 E-mail: PR1_INFO@dia-zbr.co.jp